

Dell EMC リセラー オプション キット

『Release Notes』(リリースノート)

メモ、注意、警告

① | **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

△ | **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。

⚠ | **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

© 2019 Dell Inc. その関連会社。不許複製・禁無断転載。Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

目次

1 リリースの概要	4
バージョン.....	4
リリース日.....	4
優先度と推奨事項.....	4
2 互換性	5
Dell EMC PowerEdge サーバ用のオペレーティング システム サポート マトリックス.....	5
3 Windows Server 2019 OS リリースでの新機能および拡張機能	6
4 解決策	7
5 重要なメモ	8
6 既知の問題	9
PERC S100 搭載の PowerEdge システムで、オペレーティング システムのインストール中に S100 ドライバが要求される	9
簡体字中国語の ROK メディア使用時に Windows Server 2008 R2 SP1 を修復する.....	9
7 制限	11
8 Windows Server 2019 のインストールとアップグレード	12
仮想マシン上に Windows Server OS の ROK をインストールする.....	12
ROK メディアを使用するための VMware ESX または ESXi Hypervisor を準備する.....	12
ROK メディアを使用するための Microsoft Hypervisor を準備する.....	12
ROK メディアを使用するための Citrix XenServer Hypervisor を準備する.....	13
hyperv_prep.vbe を実行する.....	13
PowerEdge サーバに Microsoft Windows Server 2019 をインストールする.....	14
以前のバージョンの Windows Server から Windows Server 2019 へのアップグレード.....	14
9 リソースとサポート	15
Dell EMC PowerEdge サーバ用の Microsoft Windows Server 2019 のビデオ.....	15
マニュアルリソース.....	15
ドライバとファームウェアのダウンロード.....	17
10 Dell EMC へのお問い合わせ	18

リリースの概要

Dell ROK (リセラー オープン キット) は、スタンドアロンの Dell EMC ブランドの OS (オペレーティング システム) キットです。次のエディションで利用可能です。

- Microsoft Windows Server 2019
- Microsoft Windows Server 2016
- Microsoft Windows Server 2012 R2
- Microsoft Windows Server 2012
- Microsoft Windows Server 2008 R2

バージョン

2019

リリース日

2019 年 2 月

優先度と推奨事項

重要事項 : Dell EMC は、次に予定されている更新サイクル中にこのアップデートを適用することをお勧めします。アップデートには機能の強化、またはシステム ソフトウェアの最新性と他のシステム モジュール (ファームウェア、BIOS、ドライバおよびソフトウェア) との互換性の維持につながる変更が含まれます。

互換性

Dell EMC PowerEdge サーバ用のオペレーティング システム サポート マトリックス

Windows Server オペレーティング システムは、一部の Dell EMC PowerEdge サーバにのみインストールできます。Dell EMC PowerEdge サーバ、および対応するオペレーティング システムの一覧については、[Dell.com/ossupport](https://www.dell.com/ossupport) にある PowerEdge の各モデルでサポートされている Microsoft Server のオペレーティング システムを参照してください。

Windows Server 2019 OS リリースでの新機能および拡張機能

このリリースで導入された機能のおおまかな概要は次のとおりです。

- Azure への接続
 - Windows Azure Stack
 - シームレスな HNV (Hyper-V ネットワーク仮想化)
 - 際限のないストレージ (StorSimple、および ASR (Azure Site Recovery))
- クラウド ファンデーション
 - ソフトウェア定義 (SDS、SDN、および SDC)
- 保証
 - 最も安全なクラウド コンピューティング環境を提供
- クラウドの操作
 - 新しい基準としてのハイブリッド クラウド
- Security
 - HGS (ホスト ガーディアン サービス)
 - ネットワークの暗号化
 - Linux のシールドされた VM
- ストレージ
 - 記憶域スペース ダイレクト
 - ストレージ移行サービス
 - 記憶域レプリカ

このリリースでの新機能および拡張機能の詳細については、<https://docs.microsoft.com/en-us/windows-server/get-started-19/whats-new-19> を参照してください。

解決策

適用なし。

重要なメモ

- 1 ROK データセンターおよび標準 SKU は、英語、フランス語、ドイツ語、日本語、韓国語、スペイン語、簡体中国語でサポートされています。
- 2 ROK Essentials SKU は、英語、ポルトガル語 (ブラジル)、フランス語、ドイツ語、日本語、韓国語、スペイン語、簡体字中国語、トルコ語でサポートされています。
- 3 Dell EMC では、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2、Microsoft Windows Server 2016、および Microsoft Windows Server 2019 の多言語メディアを提供しています。使用可能な多言語 OS メディアから、言語を選択して OS をインストールできます。
- 4 Dell EMC では、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2、Microsoft Windows Server 2016、および Microsoft Windows Server 2019 OS 用の簡体中国語メディアを別途提供しています。

既知の問題

トピック：

- PERC S100 搭載の PowerEdge システムで、オペレーティング システムのインストール中に S100 ドライバが要求される
- 簡体字中国語の ROK メディア使用時に Windows Server 2008 R2 SP1 を修復する

PERC S100 搭載の PowerEdge システムで、オペレーティング システムのインストール中に S100 ドライバが要求される

説明

次のいずれかを使用して Windows Server OS をインストールすると、システムが再起動します。

- ROK メディア
- PERC (PowerEdge RAID Controller) S100 の USC (Unified Server Configurator)

回避策

OS をインストールするには、外付けの USB-DVD ドライブを使用します。

① メモ:

- この問題は、Windows Server 2008 R2 Service Pack 1 で修正されます。
S100 ドライバは Windows Server 2008 R2 Service Pack 1 OS で使用できないため、ドライバのインストールを求めるメッセージが表示される場合があります。Dell.com/support/drivers から最新のドライバをダウンロードして使用してください。「[ドライバとファームウェアのダウンロード](#)」を参照してください。
- Dell EMC ソフトウェア RAID S100 および S300 は、Windows Server 2016、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2 ではサポートされていません。

Applies to (適用先) Windows Server 2016 OS、Windows Server 2012 OS、および Windows Server 2012 R2 OS。

簡体字中国語の ROK メディア使用時に Windows Server 2008 R2 SP1 を修復する

説明

Windows Server 2008 R2 SP1 に簡体字中国語の ROK メディアを使用すると、メディアは**コンピューターを修復**オプションを含む**今すぐインストール**画面をスキップします。

回避策

- 1 インストールメディアを使用してコンピュータを起動してから、Windows Server 2008 R2 Service Pack 1 のセットアップを実行します。
- 2 言語、時刻と通貨、およびキーボードを選択し、Shift+F10 を押して、CLI (コマンドライン インターフェイス) を起動します。
- 3 次のコマンドを実行して **Windows 回復環境**を起動し、Enter を押します。

```
cd /d %systemdrive%\sources\recovery RecEnv.exe
```

① | **メモ:** POST 直後に F8 を押してリカバリ画面にアクセスし、コンピュータを修復することもできます。

① | メモ: 詳細については、support.microsoft.com で『*Microsoft knowledge Base Article 951495*』を参照してください。

Applies to (適用先) Windows Server 2008 R2 SP1 OS

制限

適用なし。

Windows Server 2019 のインストールとアップグレード

トピック：

- 仮想マシン上に Windows Server OS の ROK をインストールする
- hyperv_prep.vbe を実行する
- PowerEdge サーバに Microsoft Windows Server 2019 をインストールする
- 以前のバージョンの Windows Server から Windows Server 2019 へのアップグレード

仮想マシン上に Windows Server OS の ROK をインストールする

- ① **メモ:** Hyper-V、ESXi、および Citrix XenServer Hypervisor に、ゲスト OS のインストールをサポートする準備ができていないと、Dell EMC PowerEdge システムをホストとした VM へ Windows Server OS をインストールすることができません。

次の方法のいずれかを使って、ハイパーバイザーの準備をします。

- ROK メディアを使用するための ESX または ESXi Hypervisor を準備する
- ROK メディアを使用するための Microsoft Hypervisor を準備する
- ROK メディアを使用するための Citrix XenServer Hypervisor を準備する

- ① **メモ:** VM をホストしているサーバでハイパーバイザーの準備が整っていることを確認します。

ROK メディアを使用するための VMware ESX または ESXi Hypervisor を準備する

VM の ROK メディアを使用するための ESX/ESXi Hypervisor を準備するには、以下を実行します。

- 1 /vmfs/volumes/<datastore name>/<VM name> に移動します。
- 2 エディタで<VM name>.vmx ファイルを開き、次の文字列を追加します。
`smbios.reflectHost = TRUE`

- ① **メモ:** 作成した VM ごとに vmx ファイルを編集するようにします。

ROK メディアを使用するための Microsoft Hypervisor を準備する

ROK メディアを使用するための Microsoft ハイパーバイザを準備するには、以下を実行します。

- 1 ROK メディアを挿入して、<DVD drive>: \ROK に移動します。
- 2 Hyper - V を実行している Windows Server OS で `hyperv_prep.vbe` を実行し、画面上の指示に従います。

- ① **メモ:** Microsoft Hyper-V Server 2008 または Hyper-V Server 2008 R2 のユーティリティを実行している場合は、CLI に `cscript hyperv_prep.vbe` と入力します。

ROK メディアを使用するための Citrix XenServer Hypervisor を準備する

ROK メディアを使用するための Citrix XenServer Hypervisor を準備するには、次の操作を行います。

- 1 XenCenter クライアントを使用して、Xen サーバに接続します。
- 2 XenCenter クライアントを使用して、VM を作成します。
- 3 **テンプレート**のページで、必要な Windows Server OS のバージョンを選択します。
- 4 **ホスト BIOS スtring を VM にコピー**チェックボックスをオンにします。
- 5 **次へ**をクリックし、画面の指示に従います。

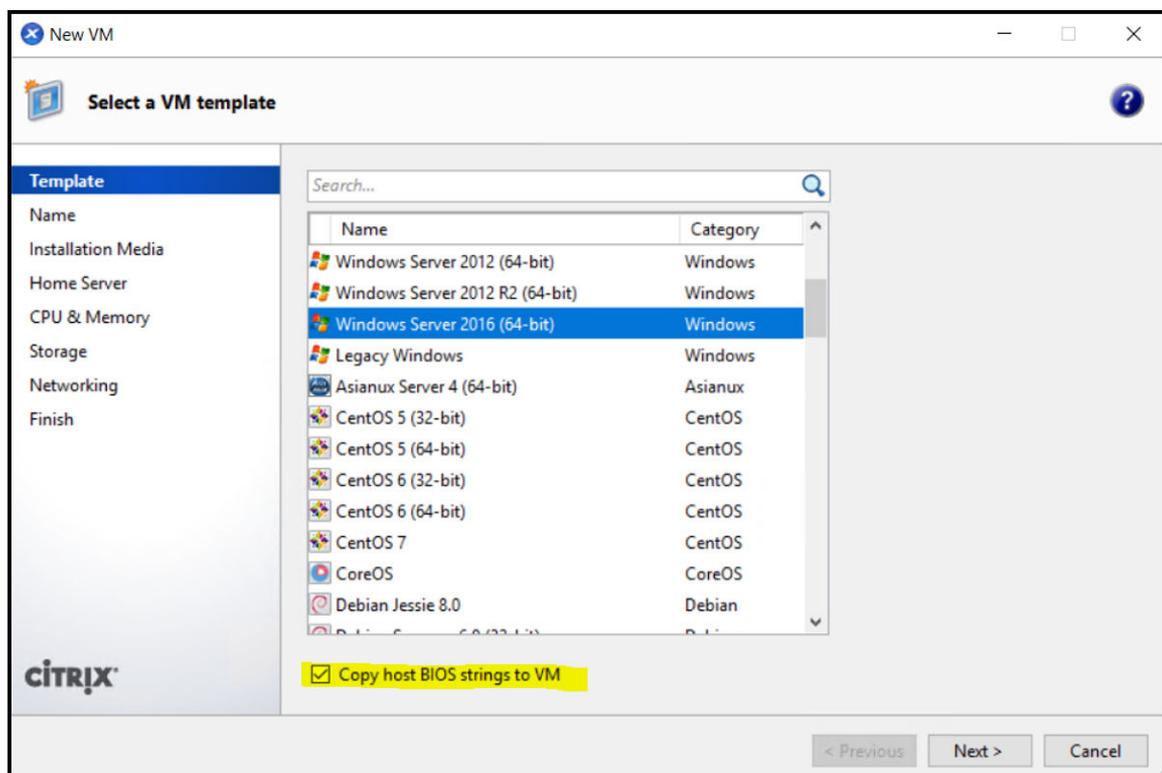


図 1. 新しい VM

- ① **メモ:** XenServer のバージョンが 5.5 以降であることを確認します。

hyperv_prep.vbe を実行する

ROK メディアから `hyperv_prep.vbe` を実行すると、Windows Server オペレーティング システムで失敗し、エラー メッセージが表示されます。

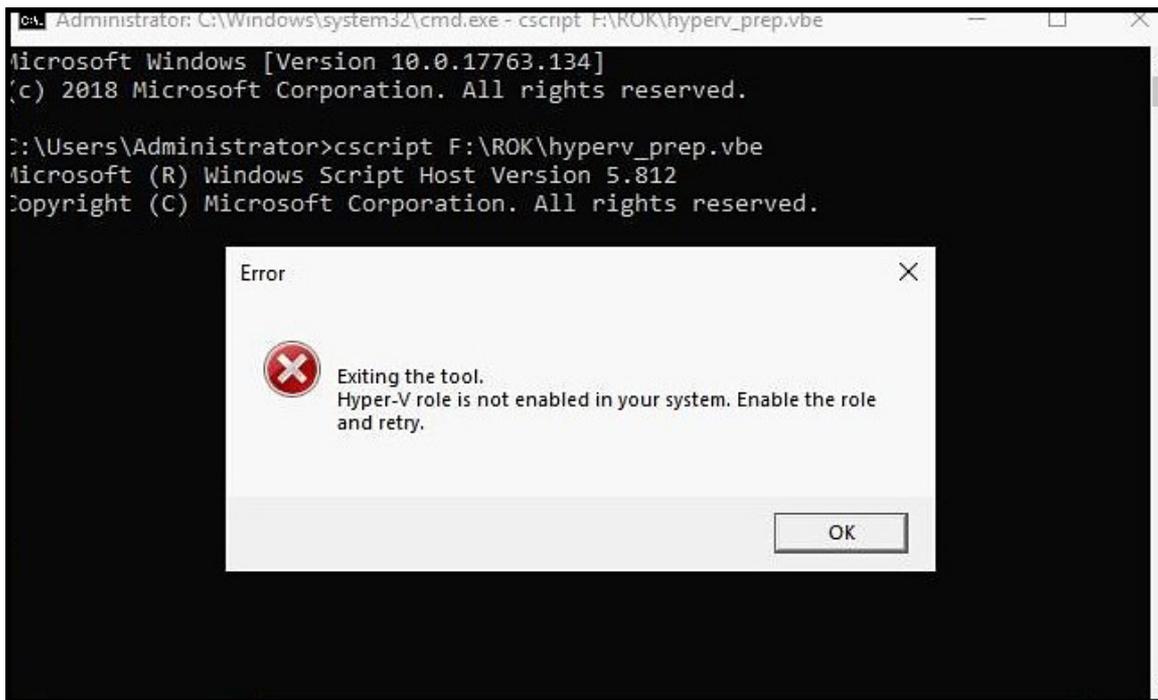


図 2. エラーメッセージ

次の点を確認します。

- Windows Server OS が Hyper-V ロールをサポートしている。
- 仮想化テクノロジー機能が BIOS で有効になっている。
- お使いのシステムで Hyper-V ロールが有効になっている。有効でない場合は、ロールを有効にしてインストールを続行します。

PowerEdge サーバに Microsoft Windows Server 2019 をインストールする

動作条件、インストール、および設定の詳細については、[Dell.com/operatingsystemmanuals](https://www.dell.com/support/manuals) にある『Microsoft Windows Server 2019 for Dell EMC PowerEdge Servers Installation Guide』を参照してください。

以前のバージョンの Windows Server から Windows Server 2019 へのアップグレード

Dell EMC は、Windows Server 2012 R2 または Windows Server 2016 から Windows Server 2019 へのインプレース アップグレードをサポートしません。

リソースとサポート

Dell EMC PowerEdge サーバ用の Microsoft Windows Server 2019 のビデオ

表 1. Dell EMC PowerEdge サーバ用の Microsoft Windows Server 2019 のビデオ

ビデオのタイトル	リンク
Dell Lifecycle Controller を使用した UEFI モードでの Microsoft Windows 2019 オペレーティング システムのインストール	https://www.youtube.com/watch?v=3uCuGKNIQpY
UEFI モードでの Microsoft Windows 2019 オペレーティング システムの手動インストール	https://www.youtube.com/watch?v=R52bPpl3rnk

マニュアルリソース

本項では、お使いのサーバーの文書リソースに関する情報を提供します。

表 2. お使いのシステムのその他の文書リソース

タスク	文書	場所
サーバーのセットアップ	ラックへのサーバーの取り付けの情報については、お使いのラック ソリューションに同梱のラック マニュアルまたはお使いのサーバーに同梱の『 <i>Getting Started With Your System</i> 』マニュアルを参照してください。	Dell.com/poweredgemanuals
	サーバーの起動と技術的仕様については、お使いのサーバーに同梱の『 <i>Getting Started With Your System</i> 』(はじめに) マニュアルを参照してください。	Dell.com/poweredgemanuals
サーバーの設定	iDRAC 機能、iDRAC の設定と iDRAC へのログイン、およびサーバーのリモート管理についての情報は、『 <i>Integrated Dell Remote Access Controller User's Guide</i> 』(<i>Integrated Dell Remote Access Controller ユーザーズガイド</i>) を参照してください。	Dell.com/idracmanuals
	オペレーティングシステムのインストールについての情報は、オペレーティングシステムのマニュアルを参照してください。	Dell.com/operatingsystemmanuals

タスク	文書	場所
サーバーの管理	Remote Access Controller Admin (RACADM) サブコマンドとサポートされている RACADM インタフェースを理解するための情報は、『RACADM Command Line Reference Guide for iDRAC』(iDRAC のための RACADM コマンドライン参照ガイド) を参照してください。	Dell.com/idracmanuals
	ドライバおよびファームウェアのアップデートの情報は、本書の「ドライバとファームウェアのダウンロード」のトピックを参照してください。	Dell.com/support/drivers
	Dell EMC が提供するサーバ管理ソフトウェアの情報は、『Dell EMC OpenManage システム管理概要ガイド』を参照してください。	Dell.com/openmanagemanuals
	OpenManage のセットアップ、使用、トラブルシューティングの情報は、『Dell EMC OpenManage Server Administrator ユーザーズ ガイド』を参照してください。	Dell.com/openmanagemanuals
	Dell EMC OpenManage Essentials のインストール、使用、トラブルシューティングの情報は、『Dell EMC OpenManage Essentials ユーザーズ ガイド』を参照してください。	Dell.com/openmanagemanuals
	Dell SupportAssist のインストールおよび使い方の詳細については、『Dell EMC SupportAssist Enterprise ユーザーズ ガイド』を参照してください。	Dell.com/serviceabilitytools
	Dell EMC LC (Lifecycle Controller) の機能を理解するには、『Lifecycle Controller ユーザーズ ガイド』を参照してください。	Dell.com/idracmanuals
	パートナープログラムのエンタープライズシステム管理についての情報は、OpenManage Connections Enterprise Systems Management マニュアルを参照してください。	Dell.com/omconnectionsenterprisesystemsmanagement
Dell EMC CMC (Chassis Management Controller) を使用した、インベントリの表示、設定タスクと監視タスクの実行、リモートでのサーバ電源のオン/オフ、およびサーバとコンポーネント上のイベントに対するアラートの有効化の情報は、『CMC ユーザーズ ガイド』を参照してください。	Dell.com/esmmanuals	

タスク	文書	場所
Dell EMC PowerEdge RAID コントローラーの操作	Dell EMC PERC (PowerEdge RAID コントローラー)の機能を理解し、PERC カードを導入するための情報については、ストレージ コントローラーのマニュアルを参照してください。	Dell.com/storagecontrollermanuals
イベントおよびエラーメッセージの理解	システム ファームウェア、およびサーバ コンポーネントを監視するエージェントによって生成されたイベント メッセージおよびエラー メッセージのチェックの情報については、『Dell EMC イベントおよびエラー メッセージ リファレンス ガイド』を参照してください。	Dell.com/openmanagemanuals > OpenManage software
システムのトラブルシューティング	PowerEdge サーバの問題の特定とトラブルシューティングの情報については、『サーバトラブルシューティング ガイド』を参照してください。	Dell.com/poweredgemanuals

ドライバとファームウェアのダウンロード

お使いのシステムには、最新の BIOS、ドライバ、およびシステム管理ファームウェアをダウンロードしてインストールすることをお勧めします。ドライバとファームウェアをダウンロードする前に、ウェブブラウザのキャッシュをクリアするようにしてください。

- 1 Dell.com/support/drivers にアクセスします。
- 2 **ドライバおよびダウンロード**セクションで、**デルのサービスタグ**、**Dell EMC の Product ID (プロダクト ID)**、またはモデルを入力してくださいフィールドにお使いのシステムのサービスタグを入力し、**送信**をクリックします。
 - ① **メモ:** サービスタグがない場合は、**PCを検出**をクリックして、システムがサービスタグを自動的に検出できるようにします。
- 3 **ドライバおよびダウンロード**をクリックします。適用可能なダウンロードのリストが表示されます。
- 4 ドライバまたはファームウェアを USB ドライブ、CD、または DVD にダウンロードします。

Dell EMC へのお問い合わせ

Dell EMC では、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国/地域によってはご利用いただけないサービスもございます。Dell EMC のセールス、テクニカル サポート、またはカスタマー サービスへのお問い合わせについては、www.dell.com/contactdell をご覧ください。

お使いのコンピューターがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、または製品カタログで連絡先をご確認ください。